

【地区名】 全域地区（熊本県南阿蘇村）

【現況】 ・エゴマの栽培、加工品に取り組んでいるが、安価な輸入エゴマ油の増加に伴って販路開拓に苦戦。  
・消費者に対して適切にPRしていくことで、南阿蘇産エゴマの認知度を向上させる必要。

## ①マーケティング調査の実施

エゴマ加工品の機能性等の認知度アンケート、消費者ニーズを調査

## ②加工品の企画・製造・販売

有機栽培したエゴマ、消費者ニーズを探求した加工品の企画・製造・販売

## ③販路開拓

FOOD STLE Kyushu 2023 に出展し、エゴマを使った料理のワークショップやエゴマの機能をPRする講演会を開催



① 消費動向調査



② 加工品の販売



③ イベント出展の様子

### 取組の成果

令和6年度のエゴマ関連の販売額は169千円となっており、現況値の138千円から販売額が増加（22%増）している。

| 現況値(R5) | 目標値(R6) | 実績値(R6) |
|---------|---------|---------|
| 138千円   | 160千円   | 169千円   |